◎ 展開する事業群(3-2-3)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づ くり	
施策目標	(2)	生活環境の整備による子育ての支援	
基本施策分野 ③		安心・安全の生活環境の確保	

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	18年度実績	17年度実績
登下校時の安全対 策	○登下校時の安全対策・緊急用の笛の配布	学校教育	H17~21		小学校全児童を対象にホイッスルを配付。前年度からの継続事業であるため、1年生と転入生に 793個を配付した。
施設の安全対策	○保育所、幼稚園、小・中学校等各施設の安全対 策	こども福 祉 教育総務	H17∼21	ネットランチャーの購入	学校施設等の安全対策の一環として 1. ガラス戸改修・校・園舎一階の教室等の出入り口のガラスを(すりガラス)から(透明ガラス)に替え、不審者をすばやくキャッチし、迅速な対応を図るために施設改善を行った。
					2. 防犯備品の配備 ・安全対策備品として、さすまた・催涙スプレー・ネットランチャーの3品を幼稚園・小中学校に配備した。
					3. 通用門(電気錠)の新設・不審者を学校に等に侵入させない 対策として、校門等の門扉の施錠は不可欠であり、通用門を電 気錠使用に改善し、門扉の施錠の徹底を図った。(幼小中学校)
					4. 緊急通報システムの整備 ・万が一の非常時に、各教室等から職員室に正しい情報の伝達と、迅速な対応ができるようインターホンシステムを整備した。
					5. 保育所職員の防犯研修・内鍵の設置
子ども緊急避難場所等の指定	○子ども緊急避難場所等の指定(★)(子どもが犯罪等に巻き込まれることを防止するため、商店等を活用した子ども緊急避難場所等の指定)	産業政策	H18~20	京都府警察において「こども110番のいえ」制度が平成9年度から 発足しており、各地区の商店等が協力している。	平成18年度から実施

地域の防犯パトロール支援	○京田辺市青少年問題連絡協議会防犯パトロール支援 (防犯パトロール、パトロール表示と横断幕による啓発活動)	社会教育	H17∼21	7月29日 キララフェスティバル会場周辺において青少年健全育成 啓発パトロール 夏休み期間中 青少年の生活環境調査及び地域パトロール 4小学校に横断幕設置をし青少年の健全育成の啓発活動を行った	青少年問題連絡協議会は、青少年健全育成啓発パトロール(キララフェスティバル会場周辺)、夏休み期間中生活環境調査及び地域パトロール、パトロール表示の作成及び設置した。
地域での防犯対策の充実	○防犯灯の設置及び管理	安心まち づくり	H17~21	防犯灯設置 36基 防犯灯電気代補助 4,700灯	防犯灯の設置 32灯 、防犯灯電気代の補助 4,700灯
	○地域防犯体制の育成(★)(地域の防犯活動の芽を育成し、交流とネットワーク化の 構築)	安心まち づくり	H17~21	地域防犯組織への支援を行った。	地域防犯組織への支援を行った。
交通安全対策の充 実	○交通安全施設の設置及び管理	安心まち づくり	H17~21	道路反射鏡設置 33基	道路反射鏡の新設 32基
	○交通安全意識の啓発	安心まち づくり	H17∼21	交通安全運動の実施 2回、シートベルト・チャイルドシート着用推 進キャンペーン 1回を行った。	交通安全運動の実施 2回、薄暮時早めの点灯推進キャンペーン 2回、シートベルト・チャイルドシート着用推進キャンペーン 2回を行った。
放置自転車対策の 充実	○自転車マナーの向上の啓発	安心まち づくり	H17~21	自転車マナーアップキャンペーンを 2回実施した。	自転車マナーアップキャンペーンを 4回実施した。
あんしん歩行エリア 整備事業計画	○交通事故多発エリア(田辺地区)における事故抑制の 実施計画策定(★)	建設部総 括	H17~19	あんしん歩行エリア内の危険箇所を点検、検討懇談会を実施し、ヒ ヤリハットマップ及びホームページを作成	事故対策の基本的な計画を作成した。目標:指定エリア内での 交通事故20%減少
道路整備	○幹線道路の整備	施設整備	H17∼21	南田辺三山木駅前線 建物等補償調査業務委託 建物等移転補償 用地補償	南田辺三山木駅前線道路測量設計業務委託を行った。
	○準幹線道路の整備	施設整備	H17∼21	一休ケ丘団地9号線 L=60.7m 興戸二又線道路実施設計 (仮称)出垣内多々羅線新設 L=128.0m	一休ヶ丘団地9号線道路整備、普賢寺津田線道路改良、興戸二 又線用地・補償、(仮称)五ノ坪下ノ川原線道路新設用地調査、 用地測量、交差点改良(出垣内多々羅線道路新設、田辺停車 場線道路改良を行った。

まちづくり事業での 配慮 (三山木地区特定土 地区画整理事業関 係)	○鉄道高架並びに公共施設(公園等)の整備改善と宅 地の利用増進 (再掲3-(2)-④)	三山木整備	H17~21	(再掲3-(2)-④)	(再掲3-(2)-④)
	○街路事業、公園事業、高質空間形成施設整備事業、 地域生活基盤施設整備事業、都市再生土地区画整理 事業 (再掲3-(2)-④)	三山木整備	H17~21	(再掲3-(2)-④)	(再掲3-(2)-④)
防災対策の推進	○災害時の要援護者対策の推進 (市防災計画において、災害の影響を受けやすい乳幼児・妊産婦等への支援・救助体制を整備)	安心まち づくり	H17~21	未実施	未実施
有害環境対策の推 進	○地域環境浄化活動の推進・京都府社会環境浄化推進員の活動・綴喜地区環境浄化連絡協議会の活動	こども福 祉	H17~21	年4回の推進員による見回り、年4回の理事会・幹事会開催、研修会1回開催約200人の参加、京都府との立ち入り調査 1回を行った。啓発のためのティッシュ配り	年4回の推進員による見回り、年4回の理事会・幹事会開催、研修会1回開催、京都府との立ち入り調査 1回を行った。約100人参加